

ポータブルバスケットゴール LE-BS305B

取扱い説明書



必ず事前に取扱い説明書をお読みください。
パーツの組立方法について工程を間違われた場合、修復不可能となります。



バスケットゴール設営動画特設サイト ブラックボード/クリアボード
YOCABITOのwebサイトでバスケットゴールの設営動画を公開しています。
お手持ちのスマートフォン等で、左のQRコードを読み込んでください。

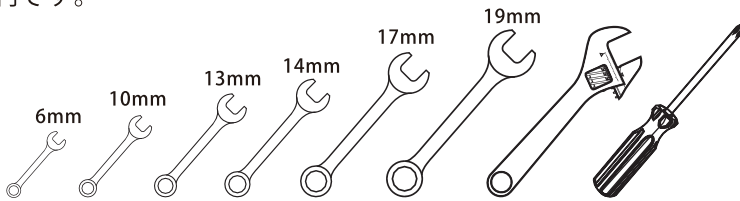
組立前の準備 (組立は大人2名以上で行ってください※3名以上推奨)

全てのパーツを一旦箱から取り出し、不足が無いかご確認ください。組立てはパーツに汚れや傷が付かないような場所で行ってください。一部パーツは本体ポール内に収納されております。

取り出す際にはパーツが落下しないようご注意ください。軍手などの着用をお勧めします。

※下記工具類はセット内容に含まれておりません。事前にご用意をお願いいたします。

- ▶ 70kg 相当の砂もしくは 51L の水
- ▶ ホースや砂用じょうご
- ▶ 工具セット (最低限 6mm/10mm / 13mm / 14mm / 17mm / 19mm 対応レンチが必要です)ソケットタイプや調整可能な小型スパナなどがあると便利です。



商品の組立及び使用に関する諸注意

この度は、本製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。この取扱説明書はお読みいただいた後も大切に保管してください。

⚠ 取扱説明書の注意事項に従わない場合、重大な怪我や事故につながる場合がございます。所有者様は全ての使用者が正しく製品を使用するよう監督ください。説明書の指示に従わない使用での破損や事故の責任は負いかねます。

⚠ 本製品は家庭用です。不特定多数の方が使用される施設や業務用途ではご使用いただけません。

⚠ 凍結の可能性がある場所では重りへの水の使用はお勧めいたしません。どうしても使用する場合は市販の凍結防止剤を使用するか、ベースから完全に水を抜いた状態で保管ください。(塩水は使用しないでください)
ベース内の水が凍った場合破損や水漏れの原因となります。



組立時の注意事項

【組立に関して】

- ・大人2名以上で行ってください。(3名推奨) 軍手などの着用をお勧めいたします。
- ・組立中小さなお子様は絶対に近づかないで下さい。製品は重量があり大変危険です。
- ・組立開始前によく説明書をお読みいただき、記載されている必要な工具及びすべてのパーツがそろっているか、破損などは無いか必ずご確認の上開始してください。
- ・組立中に脚立を使用する場合は細心の注意を払ってください。
- ・ポールの接続は特に確実に行ってください。不十分な接続は使用や移動中の分解につながります。

【使用に関して】

- ・設置場所に瓦礫や小石などベースを破損させるものが無いか確認の上、設置ください。ベースの水漏れはゴールが倒れる原因となります。
- ・広く平らな場所でご使用ください。
- ・ポール本体を濡らさないでください。錆や腐食の原因となります。
- ・使用の都度、製品にガタツキ、ひび、歪みなど不安定な状態は無いか確認し緩んだボルトなどは締めなおしてください。
- ・月に1度は本体やボルトに錆が発生していないか確認してください。錆は完全に取り除いた上で錆止めを塗りなおしてください。腐食が進行している場合は使用を中止してください。
- ・ベース部分には重い物を置いたり、乗ったりしないでください。破損の原因となります。
- ・ダンクシュートなどリムには絶対にぶら下がらないでください。
- ・ベースが空の状態絶対に設置しないでください。倒れる恐れがあります。
- ・ポールをよじ登ったりしないでください。
- ・高さ調整・移動は大人2名で行ってください。お子様には行わせないでください。
- ・電力線の近くではご使用にならないでください。
- ・バックボードやリムに物を掛けしないでください。
- ・風や雨の強い日は使用せず安全な場所に保管ください。
- ・高さ調整時は指を挟まないようにご注意ください。
- ・必ずタンクを満タンにした状態でご使用ください。

パーツ一覧

(組立前に必ず内容をご確認ください)



A

ベースポール



B

センターポール



C

トップポール



D

支柱 (2)



E

支柱 (2)

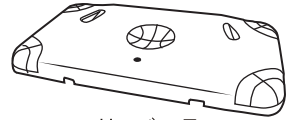


F

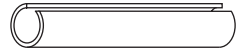
支柱



G- バックボード

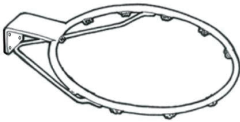


H- ベース

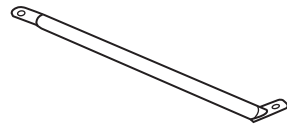


ポールパッド

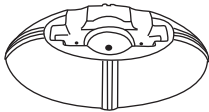
※B、Cポールは分解しないでください!



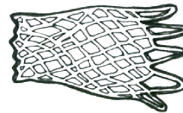
I- リム



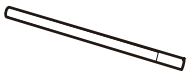
J- サポートフレーム (2)



K- ポールスタンド



L- ネット (2)



M- ホイール軸 (2)



N- ホイール (2)



O- ベースキャップ

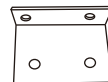
※ベースキャップはベースタンクに付属しています。



P- トップポールキャップ



Q- 支柱 (下) 用キャップ (2)



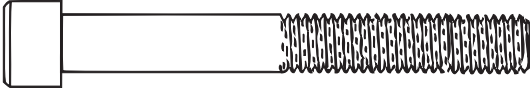
R- ブラケット (2)

※万が一パーツに不足などありましたら info@yocabito.co.jpまで説明書パーツ番号と不足数量をご連絡下さいませ。至急不足分をお送りさせていただきます。

ネジ類一覧

(組立前に必ず数量をご確認ください)

1. 12×130mm ボルト (1)



※ナットの内側の青いプラスチックは滑り止めです。レンチ等で増し締めが必要になります。

2. 10×85mm ボルト (2)



11. 12mm ナット (1)

3. 8×16mm ボルト (2)



12. 10mm ナット (6)

4. 8×90mm ボルト (1)



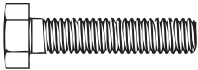
13. 8mm ナット (4)

5. 8×50mm ボルト (2)

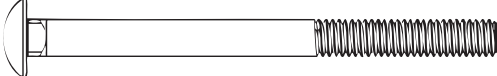


14. 6mm ナット (2)

6. 10×30mm ボルト (4)

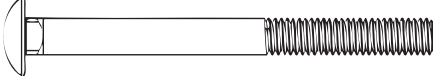


7. 8×90mm ボルト (1)



15. 調整ネジ (1)

8. 8×80mm ボルト (1)



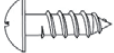
16. 12mm ワッシャー (2)

9. 6×60mm ネジ (2)



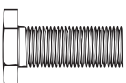
17. 10mm ワッシャー (13)

10. 6×20mm ネジ (1)



18. 8mm ワッシャー (9)

20. 10×16mm ボルト (1)



19. 6mm ワッシャー (2)

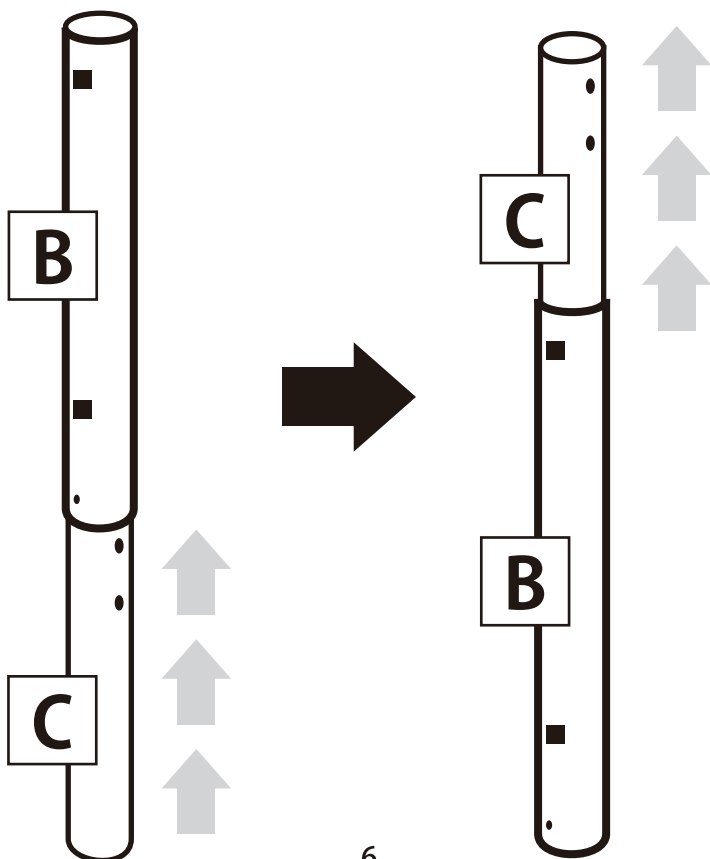
STEP1 ポールの組立

！重要！

ミドルポール (B) とボトムポール (A) の接続は一度行った後は元に戻せません。向きを必ず確認の上実施してください。両ポールの小さな穴が目印です。

組み立てを開始する前にトップポール (C) をミドルポール (B) の下からくぐらせ先を出しておきます。

CポールはBポールと一式になっています。Cポールを挿入する際の向きにご注意下さい。



STEP2 ポールの組立

※a)~c)の順に作業をお願いします。

a) トップポール (C) を一番低い高さになるようにミドルポール (B) に7番ボルトと調整ネジを使い図のように固定します。
向きの違う上から2個の穴はバックボード固定用です。この工程では使いません。

b) 8番ボルトをミドルポール (B) に固定します。
※8番ボルトはポール固定用ではなくトップポールが下がりすぎないようにするパーツです。

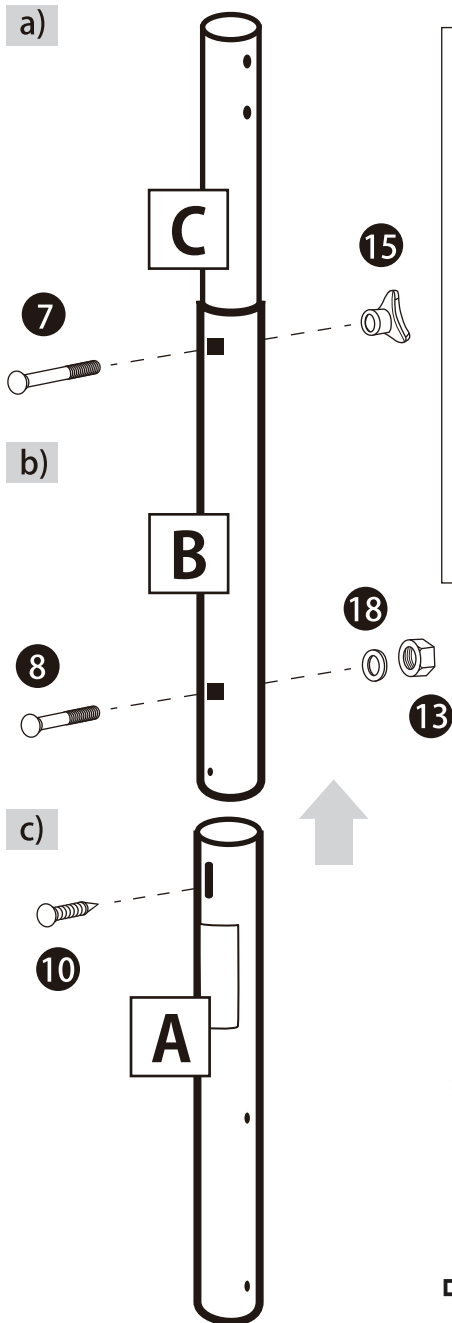
c) 両ポールの小さな穴が重なるようにミドルポール (B) をベースポール (A) に被せ、重なった穴の部分に固定ねじ (10) をプラスドライバーで締めこみます。

その後柔らかな段ボールなどの上でゆっくり4~5回ポールを打ち付けて固定します。

こちらの工程を行った後はポールを分解できません。十分に注意し作業を行ってください。

※強く打ちすぎないようにご注意ください。ポールが変形します。

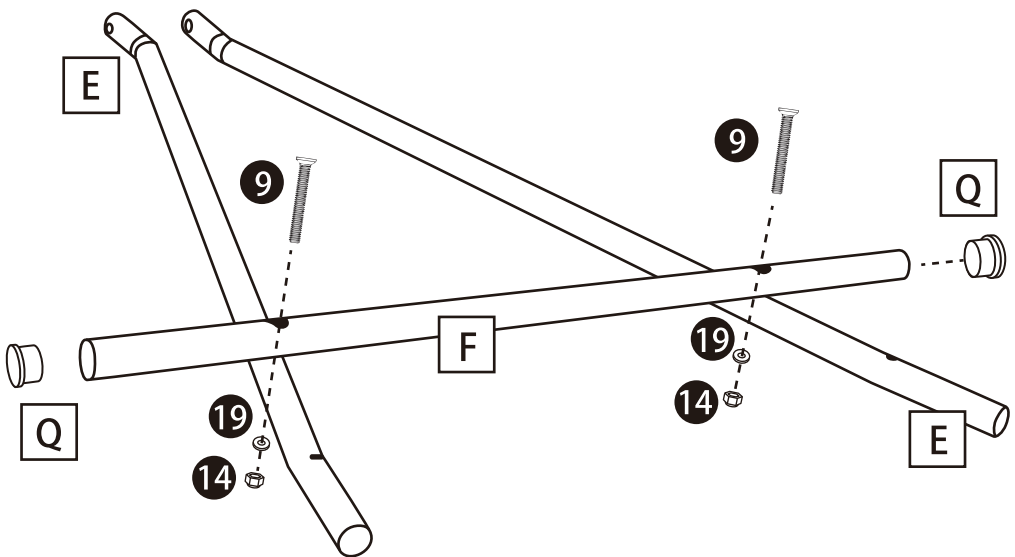
※この工程後ポール同士がしっかりと接続されているか確認ください。緩み等がある場合はけがや事故につながる可能性があります。



⚠ WARNING

- 組み立ては大人2名以上で行ってください。
- 定期的に小さなパーツなどが紛失していないかご確認ください。
- 組み立てが完了した商品には必ず砂か水をベースに充填してください。
- 組み立ては必ず説明書通りに行ってください。
- 商品の改造などは行わないでください。
- 各部のボルトはまず仮締めを行い、ゆがみなどが無いか確認した上で締めてください。

STEP3 支柱の組立



支柱Fを上記図のように支柱Eに取り付けます。その際支柱Eの向きにご注意ください。

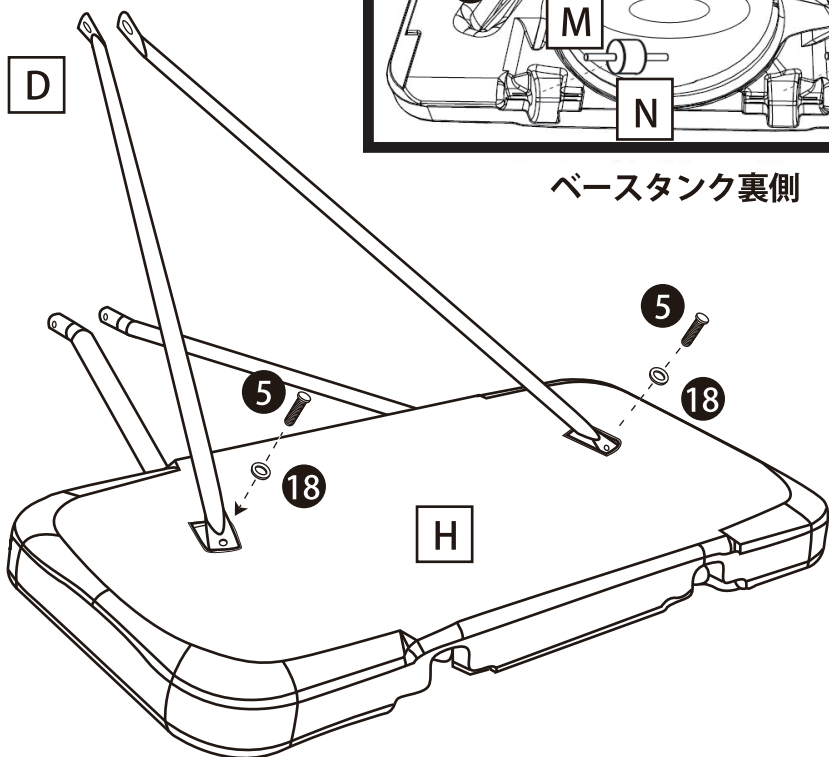
使用工具：プラスドライバー 6mm 対応レンチ

※各部位の固定は必ず図で指定されたボルト、ナット、ワッシャーにて行ってください。

※Q 支柱下キャップの装置がゆるい場合はボンド等で固定してください。

STEP4 ボトムポールと支柱の取り付け

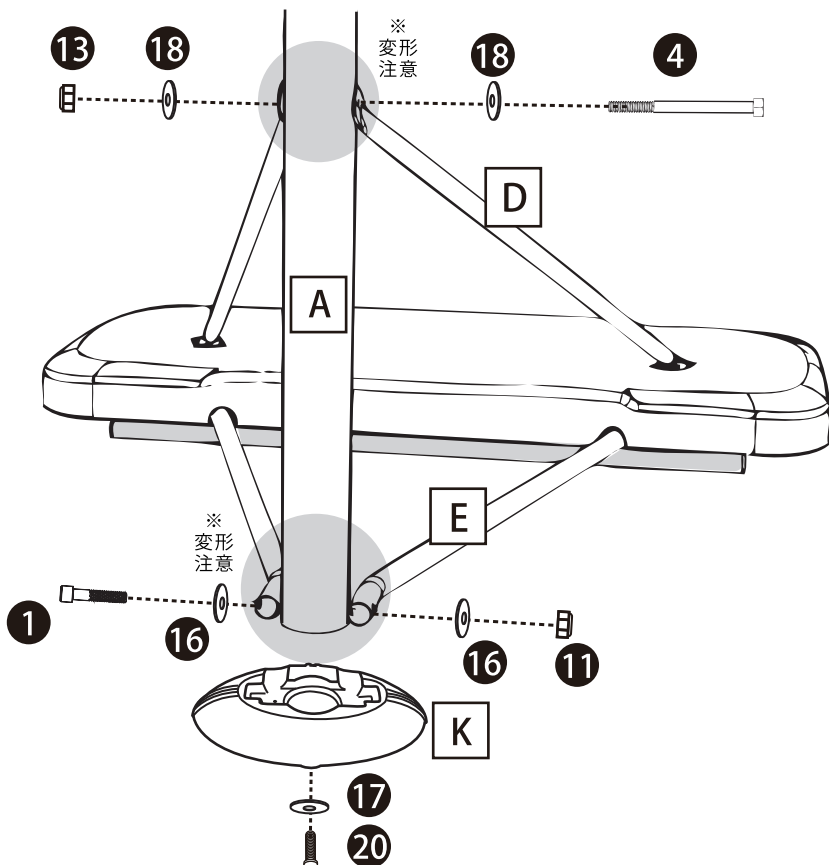
※楕円型の穴が空いている方が
コチラ向きです。



ホール軸 (M) をホイール (N) に取り付け図の通りベース (H) に取り付けます。STEP2 で組み立てた支柱をベース (H) 裏に取り付け、反対側に支柱 (D) を設置した上でボルト及びナットで固定します。※支柱 (D) の向きにご注意ください。

その際各支柱の向きにご注意ください。支柱 (D) は楕円型の穴が開いている方が支柱側となります。使用工具：13mm/14mm 対応レンチ 各1本

STEP4 ボトムポールと支柱の取り付け



ボトムポール(A)を支柱(D)に取り付けます。締め付けすぎないようにご注意ください。続いて支柱Eを図のようにボトムポール(A)に取り付けます。組み上がったボトムポールと支柱Eをポールスタンド(K)にはめ込み裏側からボルトとワッシャーで固定します。

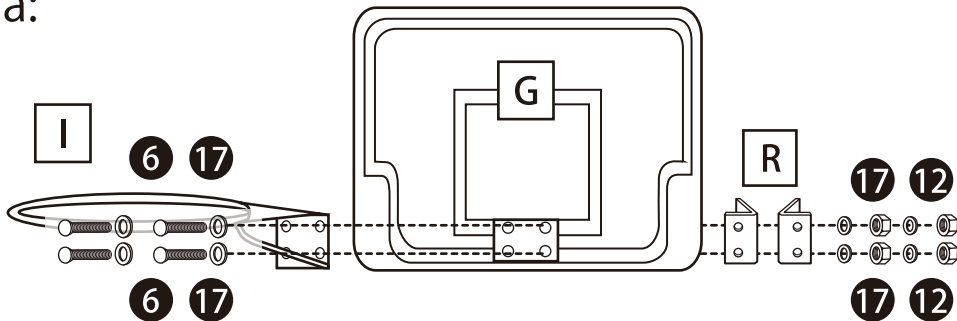
※この時点で支柱に歪みなどが無いか確認ください。歪みがある場合支柱(D)(E)との接続部のボルトを一旦緩め、調整の上締め付けてください。確認後全てのボルト及びナットを締め直します。完成後、ベースタンクに水もしくは砂を半分入れます。(巻末の充填方法参照)

※ベースポールはポール上部に穴が開いている方が前面となります。

使用工具：13mm/14mm 対応レンチ各1本 19mm 対応レンチ 2本 (モンキーレンチなどでも可) ※いずれのポールも締めすぎると変形・破損の原因となります。

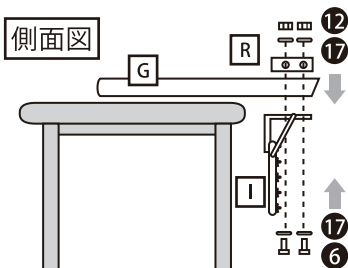
STEP5 バックボードとリムの取り付け

a:

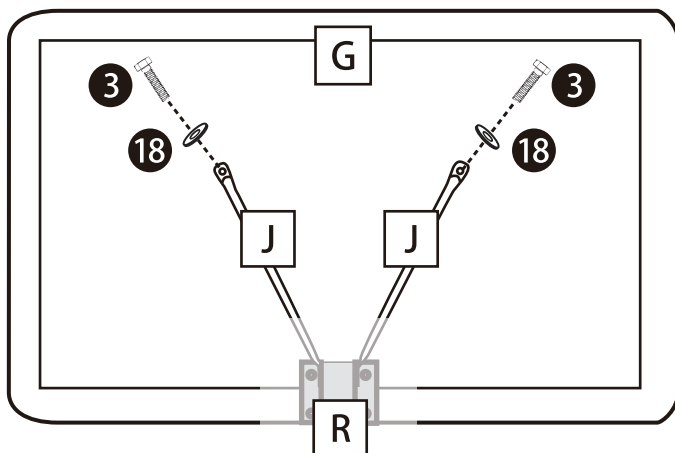


リム (I)、バックボード (G)、ブラケット (R) をボルトとワッシャーを使い固定します。

この工程はバックボードを置いておけるテーブルなどを利用すると簡単に行えます。

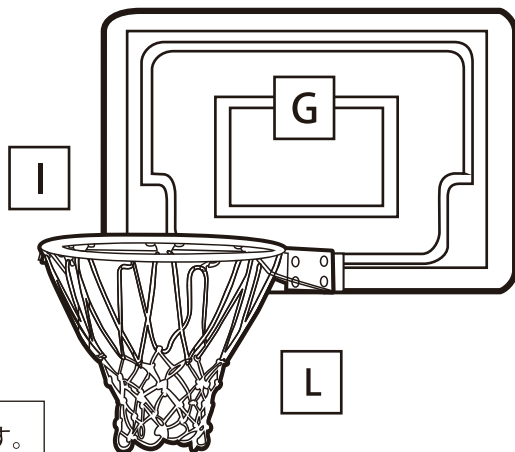


b:



サポートフレーム (J) の真っ直ぐな側をバックボード (G) 裏に仮止めします。

STEP5 バックボードとリムの取り付け（続き）

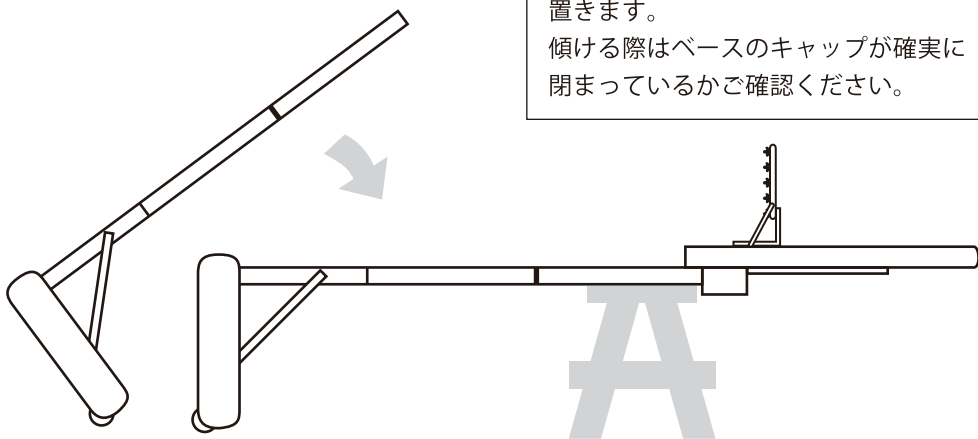


ゴールネット (L) をリム (I) に取り付けます。

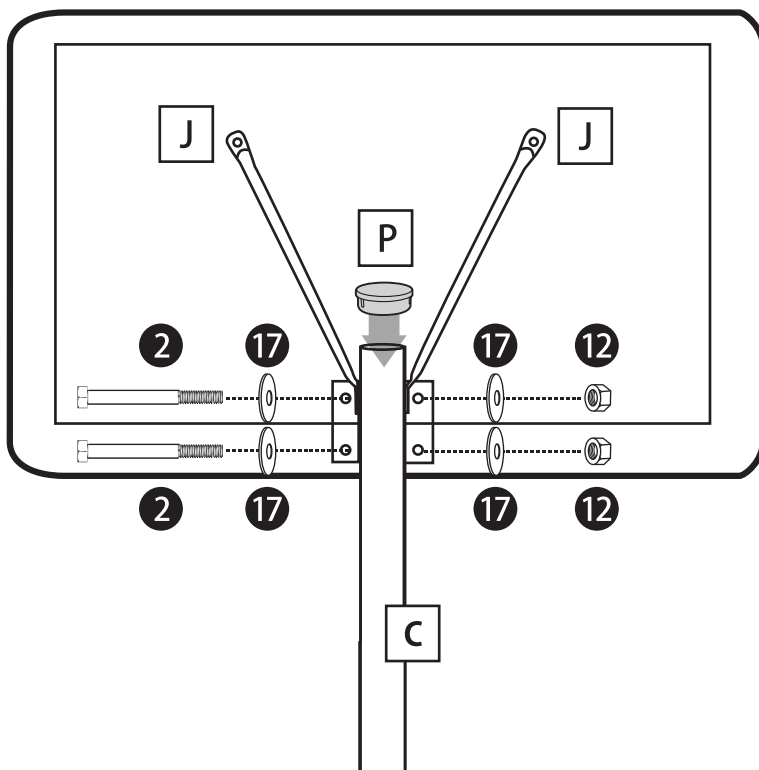
STEP6 バックボードとポールの組立て

ホイールを支点としながら慎重にゴールを倒し、安定した作業台などの上に置きます。

傾ける際はベースのキャップが確実に閉まっているかご確認ください。



STEP6 バックボードとポールの組立て (続き)



完成したバックボード裏のブラケットとサポートフレームを2本のボルトを使いトップポール (C) に固定し、トップポールキャップを取り付けます。

※その後 STEP5 (b) で行った、サポートフレームとバックボードの接続ボルトの締め付けを行ってください。※いずれのポールもボルトの締めすぎにご注意ください。

変形や破損の原因となります。

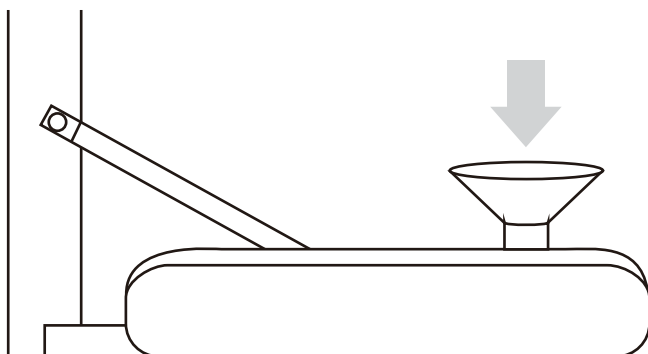
ベースタンクの充填方法

【水を使用する場合】

ベースタンクの穴を通して穴の真下に水が来るまでホースなどを使い水を入れます。
(満タンで約 51 リットルの水が入ります。)
満タンになったらキャップを確実に閉めます。

【砂を使用する場合】

じょうごなどを使用しベースタンクの穴から砂を充填します。定期的にベースタンクを傾け隔まで砂を行き届かせてください。
(満タンで約 70 k g の砂が入ります)
満タンになったらキャップを確実に閉めます。



諸注意

安全上充填材には水よりも砂の使用をお勧めいたします。水に比べ凍結や漏れの心配がありません。

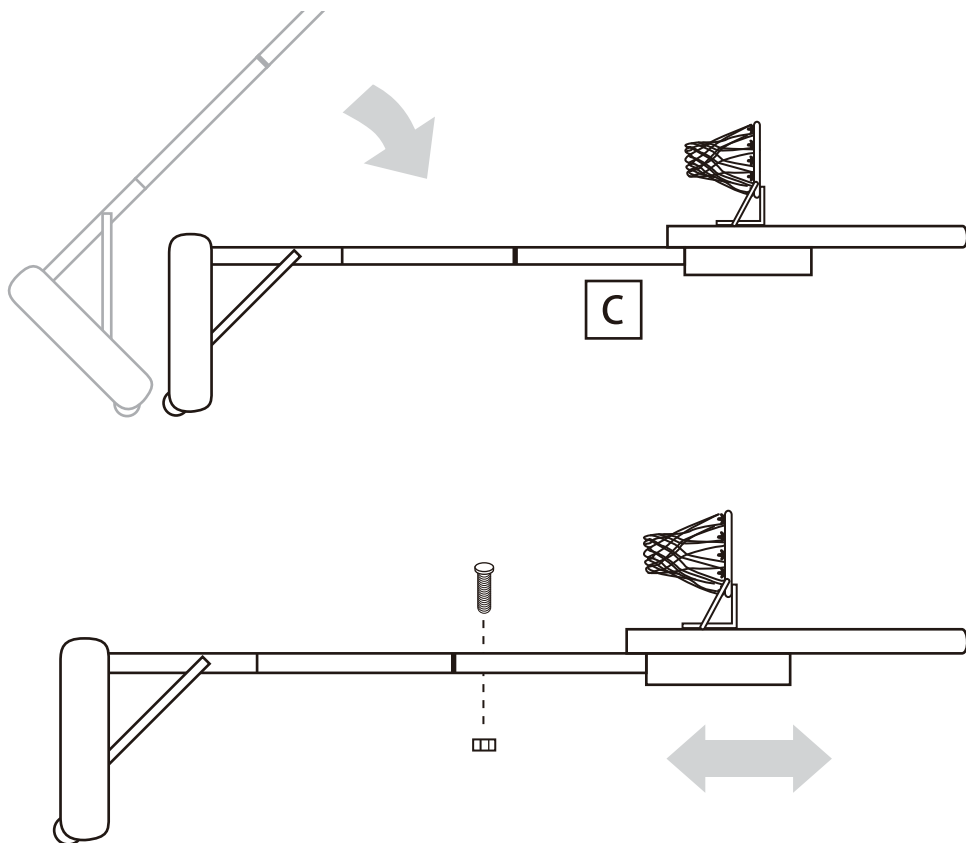
特に室内での使用もしくは凍結の可能性がある地域での使用は必ず砂を使用ください。水漏れが発生した場合、気づかぬうちにベースタンクが空になる場合があります。必ず使用都度確認してください。

水漏れが発見された場合はゴールを倒して使用を控えてください。

ゴールはベースタンクに穴を開けるような小石や瓦礫などが無い平らな地面で使用ください。ベースタンク内の水の凍結はタンクが破損する原因となります。

高さの調整の方法（必ず大人2名以上で行ってください）

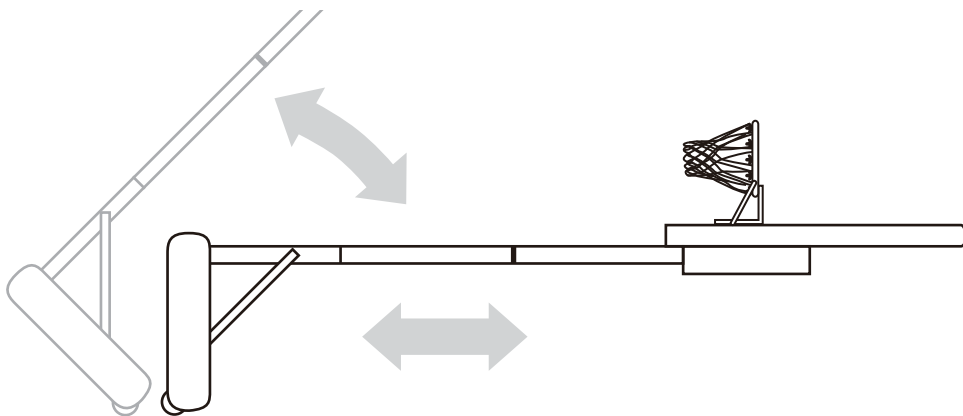
ホイールを支点とし注意深くゴールを倒します。1名の方がミドルポールを支え、もう1名の方がトップポール(C)の高さを調整します。



高さ調整ボルトを外しお好みの高さで調整穴を合わせたくうえで再度ボルトをしっかり締めつけてください。一番低い状態で地面からリムまで約2.3m 高い状態で3.05mとなります。

移動の方法（必ず大人2名以上で行ってください）

ホイールを支点とし注意深くゴールを倒します。トップポール（c）を支えながら使用する場所に移動し立て直します。



※ベースタンクは本体を完全に固定するものではありません。強風等により本体が転倒する恐れがあり大変危険です。必要に応じて本体を固定等の対応を行ってください。転倒による本体の破損等は、保証の対象外となります。

お問い合わせ

販売元：株式会社YOCABITO
〒500-8842 岐阜県岐阜市金町 4-30 6F
お客様相談窓口：info@yocabito.co.jp